

【1日目】 7月28日 出発式・歓迎レセプション・夕食会

【2日目】 7月29日 えびすの湯／民泊

特集

姉妹町多良木町との児童交流



北と南で離れていても 繋がる絆と友情！



歓迎レセプション



出発式

出発の朝、生涯学習センター「ほろろ」に集合し、出発式を行いました。児童を代表して鈴木詩菜さんが決意表明を述べた後、いよいよ出発です。たくさんの方々に見送られ、新千歳空港へ向かいました。羽田空港を経由し熊本



- ①西田篤人訪問団長の挨拶
- ②小野島あさひさん(南幌小)の挨拶

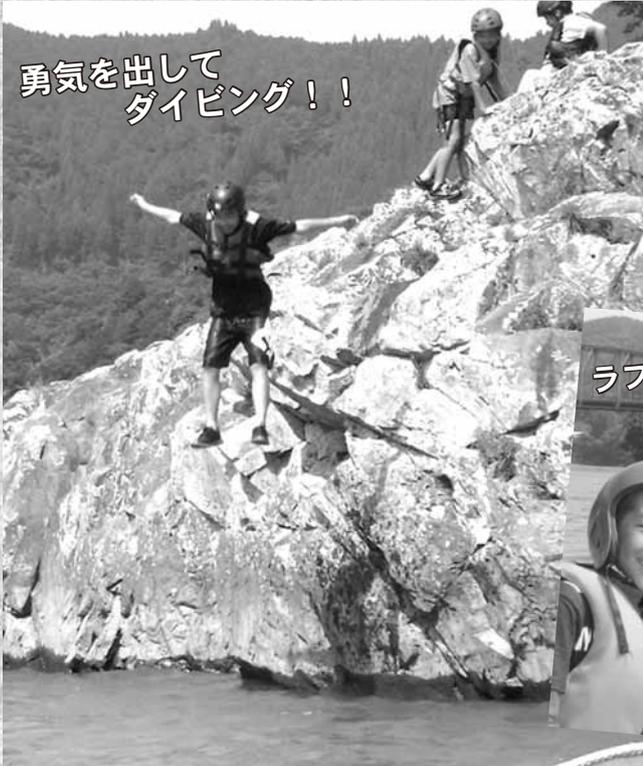
空港に到着。北海道とは違う照りつける日差しと湿度の高い空気に、児童たちは口々に「暑い！」と声を出していました。その後、「多良木町交流館石倉」へ。ここでは大勢の多良木町の方々が拍手とともに温かく出迎えてくれました。歓迎レセプションでは、多良木町の吉瀬町長と、多良木小学校の内田校長から歓迎の挨拶を、黒肥地小学校の山口美優さんからは歓迎の言葉をいただきました。南幌町からは、南幌小学校の西田校長が訪問団長の挨拶をし、児童を代表して小野島あさひさんが訪問の言葉を述べました。

2日目は、いよいよ民泊です。民泊家庭からのお迎えがあり、元気にそれぞれの家庭へ出発していき



ブルートレインたらぎ

その後、夕食会で初対面の多良木町の児童たちとすぐに打ち解け、みんな楽しく食事をしました。1日目は「ブルートレインたらぎ」で宿泊です。ワイワイとにぎやかに寝る準備をし、お話をしたりして、楽しく一泊しました。



勇気を出してダイビング！！

3日目は朝からラフティングに出発。日本三大急流のひとつである球磨川を、ゴムボートに乗って下ります。まずは岩場からの飛び込みです。飛び込みポイントには2か所あり、全員が川に飛び込みました。飛び込みの後は、みんなゴムボートの上に立ち、円形に手をつないで背中から倒れて川に入ったりして、球磨川の流れを思い切り楽しめました。



ラフティング最高！



こ、これは…！？



ヤマメの塩焼き旨し！

ラフティングの後は「一勝地温泉かわせみ」で体を温め、宮ヶ野小学校へ。多良木町役場職員の方々が中心となって用意していただいたヤマメの塩焼きや、竹を使った流しそうめんなどの昼食を美味しくいただきました。



絶対に負けられない戦いが…ここにはある！

昼食後は、多良木小学校と多良木町埋蔵文化財等センター「古代の風 黒の蔵」へ行き、多良木町で発掘された文化遺産の展示を見学し、多良木町の歴史を学びました。その後、夕食を食べ、体育館でビーチバレー大会です。必ず3回3人で相手コートに返す、ラインを越えてアタックできないなど独自のルールがあり、最初は戸惑いましたが、チーム総当たりで頑張り汗を流しました。



多良木町での…最後の夜



ビーチバレーの後は花火です。多良木高校のお兄さんお姉さんが準備してくれた花火をみんなで楽しみました。



お別れの言葉

- ①東幸史朗君(黒肥地小)の挨拶
- ②大野孝基君(南幌小)の挨拶

最終日の朝、多良木町役場でお別れ会が行われました。多良木町の吉瀬町長のお別れの挨拶の後、南幌小学校の西田校長が謝辞を述べ、お別れの言葉を多良木町児童代表の黒肥地小学校の東幸史朗くん、



熊本城で記念撮影!

南幌町児童代表の大野孝基くんが発表しました。多良木町役場前で記念撮影をし、多良木町の児童や民泊家庭のご家族とお別れをして、バスに乗り込みます。2月の再会を約束して、大勢の方々に見送られ、役場前を出発しました。

熊本城に到着し、外から修復状況を見学しました。まだ復旧の途中であったので中には入れませんでした。が、がれきの様子などから大震災の凄惨(せいさん)さが伝わってきました。熊本城近くの城彩苑「桜の小路」でビュッフェ方式の昼食を食べて、家族へのお土産を購入しました。児童たちは時間いっぱい



昼食はビュッフェ!

い悩みながら、お土産を選んで買って行きました。熊本空港に到着し、4日間お世話になった多良木町職員の上村さん、下田さんにみんなでお礼とお別れを言って、飛行機に乗り込みました。

新千歳空港に到着し、バスに乗るため外へ出た児童たちは、多良木町との気温差に驚いていました。バスでぼろろに到着した児童たちは、出迎えてくれた保護者の前で、多良木町での感想を述べました。一言では言い表せないぐらいの楽しい思い出がたくさんできたようです。帰宅した後、お土産話は尽きなかったことでしょう。



夏は過ぎても...
思い出は残る

4日間の貴重な経験を綴(つづ)ります！



いとう あえるさん(右)
と黒肥地小/
いけだ さや
池田紗彩さん

私がこの4日間で楽しかったことは民泊家庭に泊まったことです。私たちは黒肥地の人たちと遊びました。人吉市に行き、プリクラをとったり、川に行ったりして、とても楽しかったです。

訪問が終わって、多良木町のことをたくさん知ることができました。受け入れの時は北海道の良さを伝えたいです。



おのの こうき
大野孝基君(左)
と久米小/
あおき なお
青木南朋君

多良木町での4日間で、一番楽しかったことは、青木南朋君の家に民泊をしたことです。

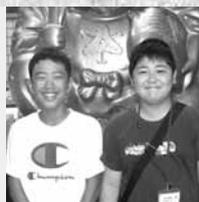
朝の8時に南朋君のおばあちゃんが迎えに来てくれて、球泉洞やイオンに連れて行ってくれました。

訪問が終わって、少しさびしかったけど、2月に多良木町のみんなが来るので楽しみです。



おのしま
小野島あさひさん(左)
と黒肥地小/
やまぐち みゆ
山口美優さん

私は、姉妹町児童交流学習でかけがえのない思い出がたくさんできました。楽しみにしていた美優ちゃんとの出会い、家族の方にすごく優しくしてもらった民泊、緊張で足が震えた球磨川への飛び込み、皆で楽しんだスポーツ交流、暑い中最高に美味しかった袋のかき氷、どれを思い出しても本当に多良木町に行けて、良かったなあ～と感動で一杯です。



かわた つかさ
川田吏翔君(右)
と多良木小/
みと そうた
三苦颯太君

僕が4日間で一番楽しかったのは、ラフティングです。大きな岩から飛び降りるのが気持ちよかったです。民泊では、色々な所へ連れて行ってもらいました。公園で、フリスビーなどをしました。とても優しい人達でした。

訪問が終わって少しさびしいですけど、でも2月に多良木の子達が来たら、雪を使った多良木ではできない事をしたいです。



すずき しな
鈴木詩菜さん(右)
と久米小/
きたがは りな
北崎由華さん

多良木町では、色々な思い出が作れました。楽しかったラフティング、川下りがスリル満点でした。民泊訪問では、球泉洞や国宝神社巡りや小物作りを体験してきました。花手箱の絵付けには、くまもんを描きました。とても楽しかったです。流しそうめんも、初体験で美味しかったです。

2月に訪問してくれる時は、かまくら作りを楽しみたいです。



すずき みやび
鈴木 雅君(左)
と多良木小/
たけなかとくりけん
竹中煌 竜君

多良木町に行って、4日間で一番楽しかったことは、バーベキューと流しそうめんです。

ヤマメを食べたり美味しいそうめんなどを食べて良かったです。バーベキューの終わり頃に友達と小さな川に行ったらアカハラという生き物をとりました。とてもきれいでした。民泊家庭の方には、海にいる、野生のイルカを見せてもらってとても嬉しかったです。



むかい せのん
向井世音さん(左)
と黒肥地小/
うめざき りな
魚住朋花さん

4日間で一番楽しかったことは、ラフティングです。高さ約4mくらいの崖から飛び込んだ時が一番楽しかったです。

民泊の感想は、初めて会った友達なので少し不安でしたが、みんなとてもうまく付き合えて良かったです。

2月に多良木町の人来的时候は、楽しんでもらえるようにしたいです。



まつしただいせんぶろう
松島大三郎君(右)
と黒肥地小/
にし やまと
西倭和君

僕が多良木で楽しかったのは、民泊した日です。民泊先の友達と遊んだり神社に行ったりしました。中でも楽しかったのは、川で遊んだことです。岩から飛び込んだり、釣りをしたりしてとても楽しかったです。川はとても涼しくて、気持ち良かったです。家の人にもとても親切にしてもらいました。2月には、北海道の良い所をたくさん教えてあげたいです。



むさし なつき
武差菜月さん(左)
と多良木小/
なかむら みく
中村実紅さん

私が4日間で一番楽しかったことはラフティングです。みんなと協力してボートを漕いだり、崖から川に飛び込みました。少し怖かったけど、水が冷たくて気持ち良かったです。

2月の受け入れでは、色々な体験やたくさんの思い出と一緒に作り、南幌町の良い所をたくさん知って帰ってほしいです。



むさし りょうや
遊佐涼哉君(右)
と黒肥地小/
ひがし しろう
東 幸史朗君

僕が4日間で一番楽しかったのはラフティングです。崖から飛び降りるのが最初は怖かったけど飛んでみたらすごく楽しかったです。民泊では、川で釣りをしたり、黒肥地地区の人達と遊びました。竹で作った水鉄砲や竹トンボなどの珍しいもので遊んで楽しかったです。多良木はとても暑くてビックリしたけど、2月には幸史朗君達を雪と寒さとおもてなしでビックリさせたいです。